

初めての海外生活と学び

藍住東中学校 久積 優喜

この10日間は、何もかもが新鮮で驚くことばかりでした。日本とオーストラリアの文化や生活の違いから、たくさんのことを学ぶことができました。

9時間のフライトで早朝到着し、午前中の観光ではオペラハウスや教会を見学しました。オペラハウスでは内部まで見るツアーに参加し、オペラハウスのホールで聴いた合唱は反響がすばらしくて言葉を失うほどでした。そのあとに教会へ行き、教会の中に入るのは初めてで、ステンドグラスがたくさんあり、どれも美しくとても感動しました。移動中のバスから見えるシドニーの街並みは日本と全然

違っていて、見ているだけで楽しかったです。最終日には、ブルーマウンテンに行きました。そこは見渡す限り青い山でその広大さに感動しました。ブルーマウンテンでは初めて見る乗り物に乗り移動し、オーストラリアの自然を全身で感じることができました。



ホストファミリーはとても温かく、毎日「Good morning!」と笑顔で言ってくれました。ホストファミリーの子供たちとは鬼ごっこをしたり、ゲームをしたりして仲良くなりました。最初はジェスチャーや単語だけでしか話せなかったけれども、伝えようとするうちに、少しずつ英語での会話ができるようになりました。朝食に食べたベジマイトは印象に強く残っています。オーストラリアの有名なジャムでユニークな味です。週末には、ホストファミリーの子供たちのサッカーを見たり、ホストファミリーと美しい海を見に行ったりしました。ショッピングモールにも連れていってくれました。おすすめのお菓子を教えてもらったりもしました。スーパーは全部が大きくて面白かったです。オージービーフ100%のハンバーガーを食べさせてもらいました。日本のハンバーガーよりおいしかったです。ホームステイ最後の夜にはファミリーの子供たちと日本から持ってきたお菓子を作るキットをしました。とても楽しくできた

のでよかったです。

現地の学校では、午前中はロッキー先生に英語を教えてもらい、午後からは学校のバディと同じ授業を受けさせてもらいました。バディはとてもフレンドリーです。バディと同じ授業は難しい話を英語でしていたので、話の内容を十分に理解することができませんでした。そんな時にバディがパソコン



ンを使って要約して翻訳してくれました。とても親切な人ばかりでした。授業は日本とは違って全体的に自由な感じで楽しかったです。また、遠足でレプタイルパークというコアラやカンガルーに会える動物園に行きました。コアラに触ったりカンガルーに餌をあげたりしました。オーストラリアの固有種をたくさん見ることができて楽しかったです。学校最終日にはバディの人たちに日本の文化や藍住町のことを伝えました。日本の伝統的な遊びをしたりバディのみんなと阿波踊りを踊ったりしました。とても喜んでくれて嬉しかったです。

この10日間は人生の大切な一部になったと思います。帰国してからも、ホストファミリーとの思い出や、現地での気づきがずっと心に残っています。オーストラリアの人たちはフレンドリーで温かくてたくさん助けられました。僕の英語を理解しようとしてくれました。英語が伝わったときは嬉しかったです。ですが、言いたいことを全ては伝えられませんでした。これからも英語の勉強をもっと頑張り、またいつかオーストラリアに行きたい。そして、今度はもっと深く交流できるようにしたいと思います。

